

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年03月10日

計画の名称	土岐市における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	土岐市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		606	A	606	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	①汚水管渠の老朽化対策実施率を0%（H28）から100%（H32）に増加させる。			
	①汚水管渠長寿命化のため老朽化対策が必要な汚水管渠に対し、対策を実施した割合の向上 施設健全度2を改築した管渠延長（m）／改築前の施設健全度2の管渠延長（m）	0%	50%	100%
2	②処理場の長寿命化のための老朽化対策実施率を86%（H28）から100%（H32）に増加させる。			
	②処理場の長寿命化のため老朽化対策が必要な施設に対し、対策を実施した割合の向上 老朽化対策実施事業費（百万円）／長寿命化計画による対策事業費（百万円）	85%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	改築	管渠長寿命化計画策定	調査、計画策定	土岐市	■	■				48		策定済
	A07-002	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	改築	土岐津地区長寿命化対策 （管渠）	管更生 φ200 L=4.0km	土岐市			■	■	■	264		－
	A07-003	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	終末処 理場	改築	土岐市浄化センター長寿 命化対策（長寿命化）	機械棟 機械電気改築	土岐市	■					76		策定済
	A07-004	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	－	改築	土岐市下水道ストックマ ネジメント計画策定（長 寿命化）	調査、計画策定	土岐市				■	■	113		－
	A07-005	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	終末処 理場	改築	土岐市浄化センター耐震 （地震対策）	耐震診断	土岐市				■	■	105		－
										小計						606			
										合計						606			

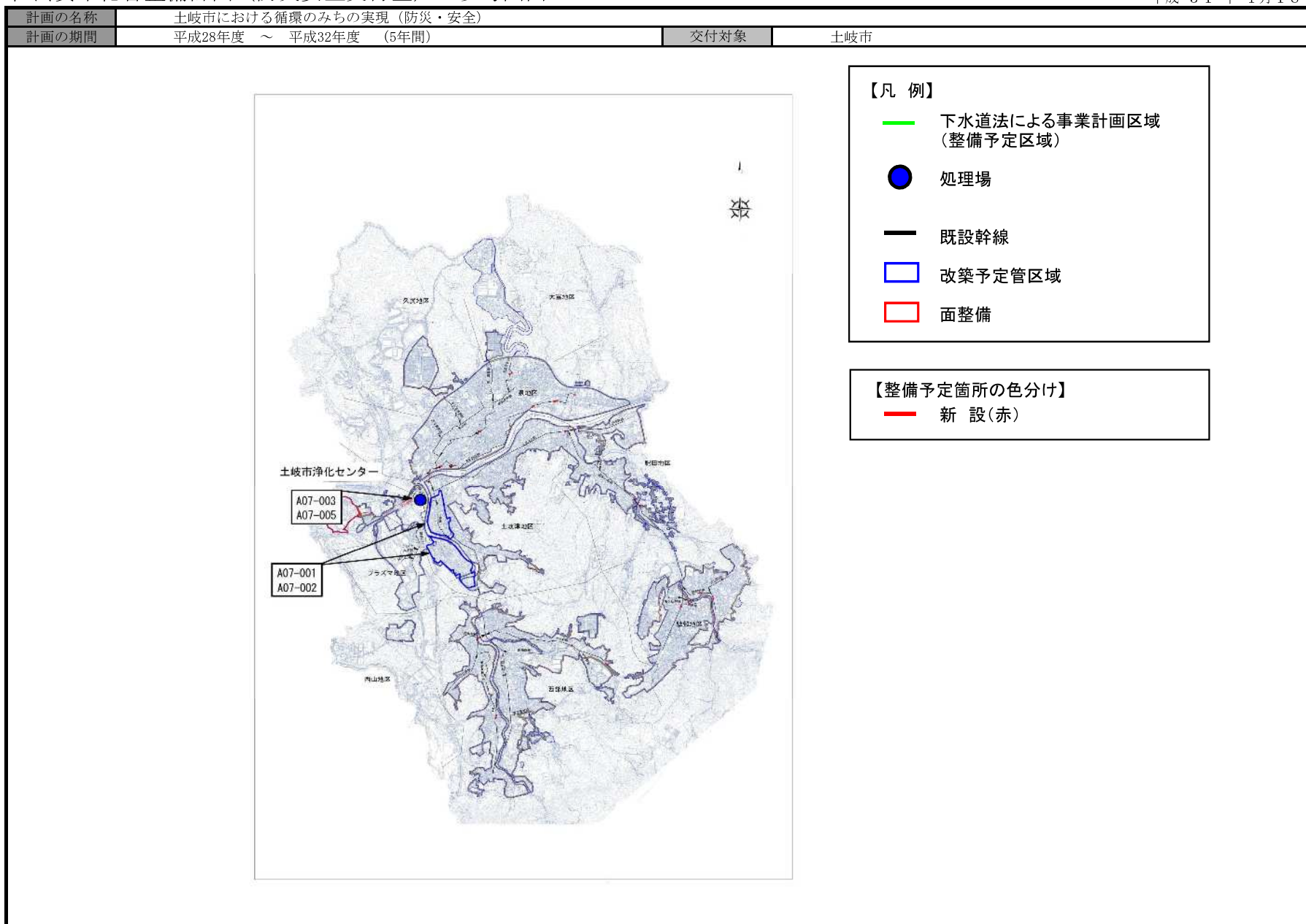
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	56	8			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	56	8			
前年度からの繰越額 (d)	27	0			
支払済額 (e)	83	8			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画（防災安全交付金） 参考図面

平成 31 年 1 月 1 8 日



事前評価チェックシート

計画の名称： 土岐市における循環のみちの実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 2) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守しているか。	○
I. 目標の妥当性	
②下水道に対する各自治体の課題への対応 1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
I. 目標の妥当性	
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 2) 目標及び指定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
②期待される事業効果 1) 成果目標値（事業効果）が妥当なものになっているのか。	○
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性	
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○
III. 計画の実現可能性	
III. 計画の実現可能性	